



元氣と夢を育む真鍋小学校

学校便り No.8

土浦市立真鍋小学校（小中一貫校）

令和6年2月13日（火）

文責 近藤 恒重

## 卒業・進級に向けて

早いもので2月になりました。今年度も残すところあとわずかです。子供たちは卒業や進級に向けて学習や生活のまとめに取り組んでいるところです。

6年生は卒業制作や卒業文集の作成、卒業式等の歌の練習に励んでいます。1～5年生は6年生を送る会の準備、学習のまとめ等がんばっています。寒い日が続いていますが、少しずつ春が近づいています。今やるべき事をしっかりやって、希望の春を迎えたいものです。

## 2年生 かけ算九九検定

「6の段言ってみよう」「ろくいちがろく、ろくにじゅうに・・・」昼休みに2年生が校長室へやってきます。小学校で最初の試練（大げさですが）、かけ算九九の暗唱です。私も何度も先生や友達、親の前で練習したことを思い出しました。2年生の子ども達はやや緊張しながらも九九を唱え、順調に「かけざん九九マスター」となっています。日々の生活に必ず必要になるものなのでここでしっかりと覚えきってほしいと思います。何度も使ううちに覚えていくものです。ご家庭でもかけ算を使う機会を作ってあげてください。



## いまベルマークでできること

P.T.Aベルマーク委員さんのご尽力により、ベルマーク利用して「ひな段」を購入、寄贈していただきました。卒業式をはじめ各種行事で利用させていただきます。ベルマーク委員の皆様には、コロナ禍で活動できなかった時期を含めそれまでたまっていたベルマークを集計していただく作業はとてもたいへんだったことと思います。これまでの活動に感謝申し上げます。ありがとうございました。また、ウォールポケットによる回収といった新しい取り組みやベルマークを利用した能登半島地震の被災者への「緊急友愛援助活動」の取り組みも行っておりまして、この機会に、子ども達にも、助け合いの心、ボランティアについて考えさせていきたいと思っています。マチコミで「いまベルマークで出来る事にご協力ください」とベルマーク委員さんからメールが配信されています。保護者の皆様のご協力もよろしくお願いいたします。

## 校長室より

## 大谷選手とジーコさん

話題になっていた大谷選手からのグローブが真鍋小にも届きました。現在グローブは6年生から各教室をまわり、うれしそうに手に取る子ども達の姿が見られます。今後はグローブが届くのに合わせて、真鍋ネクサス様からいただいたボールを使って、希望者にはキャッチボールをしてもらう予定です。また、鹿島アントラーズ様から真鍋FC様を通してジーコさん（元ブラジル代表選手・元鹿島アントラーズ選手・元日本代表監督）のサイン入りのボールと色紙をいただきました。こちらはさくらホールに大事に展示させていただいております。大谷選手にはケガを乗り越え今シーズンも素晴らしい活躍をされることを願い、一方ジーコさんがクラブアドバイザーを務めている鹿島アントラーズもJ1優勝ができるよう応援していきたいと思っています。話は変わりますが、大谷選手とサッカーの共通点を見つけました。それはどちらも「ゴミを拾う」（こじつけかもしれませんが）ということです。大谷選手がゴミを拾う姿から人柄が話題になりました。サッカーの日本のチームのサポーターが試合後にゴミ拾いをする姿は世界中から称賛されました。たかがゴミかもしれませんが、それを無視して通り過ぎる子ではなく積極的に手が出せる子を育てていきます。

